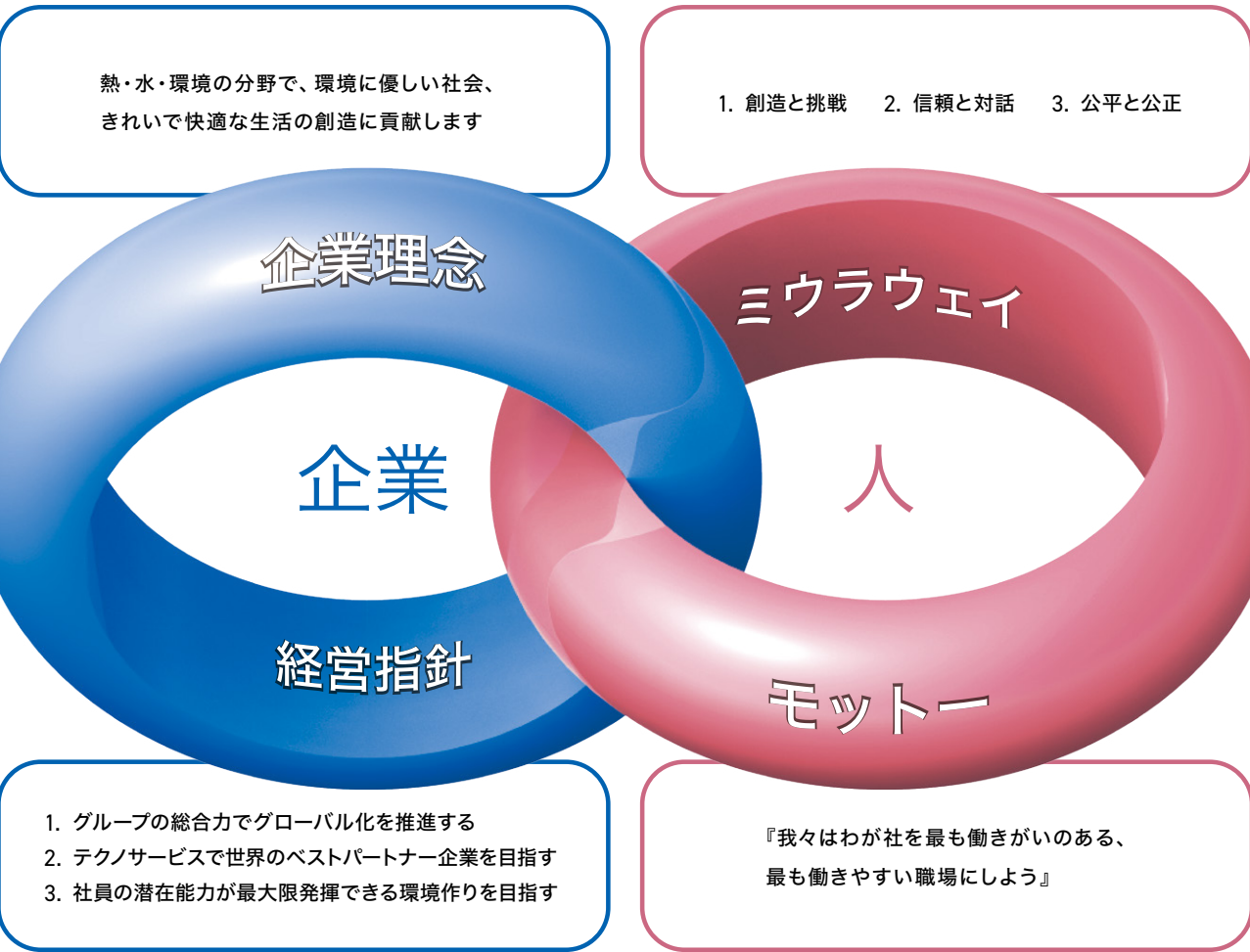


企業理念

熱・水・環境の分野で、環境に優しい社会、きれいで快適な生活の創造に貢献します

ミウラグループ企業理念体系図



人（私たち）と、企業をリングで表し、その2つがしっかりつながることで、無限“∞”の可能性を表現しています。
人（私たち）のリングは情熱、熱いハートを表現した赤、企業のリングはコーポレートカラーである青（ミウラブルー）で表現しています。

ミウラグループ企業行動規範

- 法令等の遵守
- 安全性の重視
- お客様の満足・信頼
- 人権の尊重
- 取引ルールの遵守
- 環境問題に対する取り組み
- 社会貢献・反社会的勢力との関係
- 企業情報開示・情報管理



https://www.miuraz.co.jp/corporate/code_of_conduct.html

ミウラらしさの原点

創業者 三浦 保は企業人として、貫流ボイラの発展に一生を捧げ、そして「三浦工業」という会社をつくり上げました。一方、趣味や遊びにも情熱を注ぎ、多彩な表現の人でもありました。そのような日々の生き方は、今のミウラらしさの原点であり、挑戦や失敗を恐れず、仕事に厳しく人に優しいミウラらしさとして受け継がれています。



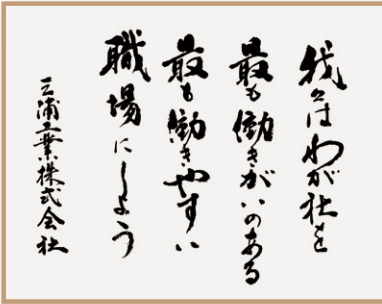
「夢を持って仕事に取り組み。夢は目標であり、それを実現するのは創意と工夫、そして、あらゆる困難を克服していく積極的行動力だ。」



「わが社のモットー、それは『我々はわが社を最も働きがいのある、最も働きやすい職場にしよう』というものです。この働きがいをもって働くということが、良い仕事ということです。全社員が、いきいきと、働きがいをもって働いておって、その会社が繁栄しないわけがない。と、これは私の強い信念です。」



「教育とは、そのことを好きにさせることだ——と定義した人がいます。全く同感です。全社員が変化ある仕事を好きになり、自分の人生をより好きなものにしようとする土壌づくりこそが、経営そのものだと思います。」
三浦 保はこう説明した。全従業員が変化に対応し、自分の人生を立派に生き抜くために勉学を始める。1987年を、その元年と定めた。



ミウラに根付く「テクノサービス」

創業者 三浦 保が掲げた「テクノサービス」は、時代を超えて、今もミウラを象徴し続けています。「テクノロジー（技術）は、サービス（心配り）にのせてはじめて本物になる」お客様の役に立ちたいとの思いから生まれた言葉であり、今もミウラの従業員に受け継がれています。



テクノサービス

テクノとは、顧客に役立つ技術のことです。

サービスとは、自分という人間が顧客に愛され信頼されることです。

テクノサービスとは、この二つを掛け合わせたものです。